

みずほCustomer Desk Report 2021/01/15号(As of 2021/01/14)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	103.95
TKY 9:00AM	103.83	1.2161	126.24	1.3646	0.7745
SYD-NY High	104.20	1.2179	126.51	1.3712	0.7805
SYD-NY Low	103.57	1.2111	125.93	1.3620	0.7729
NY 5:00 PM	103.80	1.2156	126.16	1.3689	0.7779
NY DOW	30,991.52	▲ 68.95	日本2年債	-0.130	0.00bp
NASDAQ	13,112.64	▲ 16.31	日本10年債	0.030	0.00bp
S&P	3,795.54	▲ 14.30	米国2年債	0.144	0.00bp
日経平均	28,698.26	241.67	米国5年債	0.483	0.80bp
TOPIX	1,873.28	8.88	米国10年債	1.128	3.75bp
シコ日経先物	28,875.00	410.00	独10年債	-0.5550	▲3.00bp
ロンドンFT	6,801.96	56.44	英10年債	0.2900	▲1.60bp
DAX	13,988.70	48.99	豪10年債	1.0640	▲1.40bp
ハンセン指数	28,496.86	261.26	USDJPY 1M Vol	5.75	▲0.25%
上海総合	3,565.90	▲ 32.75	USDJPY 3M Vol	6.16	▲0.04%
NY金	1,851.40	▲ 3.50	USDJPY 6M Vol	6.44	▲0.03%
WTI	53.57	0.66	USDJPY 1M 25RR	-0.49	Yen Call Over
CRB指数	176.77	1.58	EURJPY 3M Vol	6.21	▲0.11%
ドルインデックス	90.24	▲ 0.12	EURJPY 6M Vol	6.55	▲0.05%

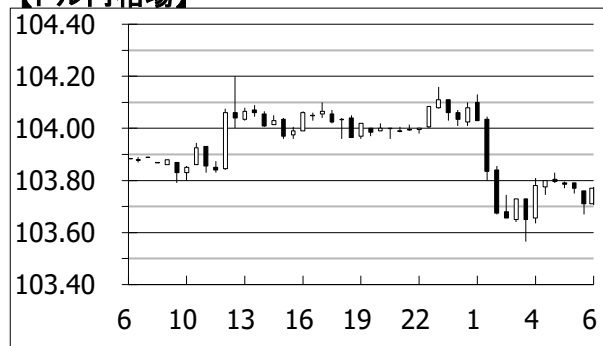
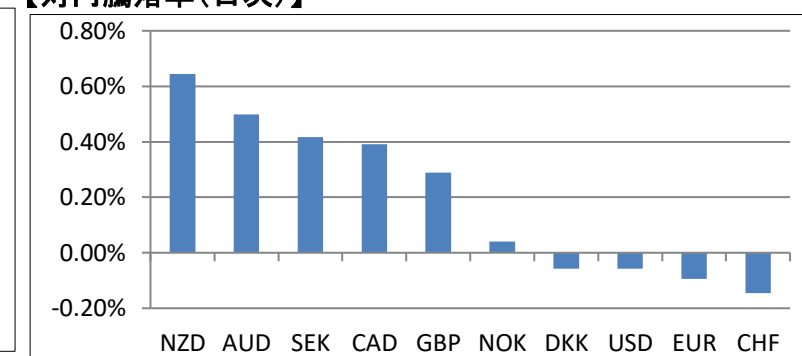
東京	東京時間のドル円は103.83レベルでオープン。12月の中国貿易収支が良好だったことやバイデン次期米大統領が本日発表する新型コロナ経済対策が総額2兆ドル規模になるとの報道を受け、米10年債利回りは1.07%台から1.11%台へ上昇、ドル円も104.20まで買われたが104円台での戻り売りに104.06レベルにて海外時間に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、104.06レベルでオープン。104円を挟んだ小幅な動きで終始。昼過ぎに12月ECB理事会議事録が公表され、為替水準への懸念が言及されていたことからユーロが売られたことでドル買いとなり104.10まで上昇し104.08レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	昨夜、米メディアが米景気対策は2兆ドルになる見通しとの報道したことが伝わり、海外市場で一時的に104.20まで戻すものの、機関投資家や本邦実需の売りが持ち込まれ反落し、104.08レベルでNYオープン。朝方は米新規失業保険申請件数が予想を大きく上回ったが、米12月輸入物価指数が予想を上回り、前回分も上方修正されたことからドル円の反応は限定的となる。その後は米金利が低下する動きを背景にドル売りが優勢となり、103.64まで下落する。昼過ぎに開始されたパウエル議長のウェビナーでは、「超緩和的な金融政策の出口について話す時期ではない」との発言があったことから103.57まで下落するが、その後は今夜バイデン次期大統領が1.9兆ドルの景気対策を発表すると米紙が報じたことから、昨夜の報道からやや規模は小さくなるものの、近い数字であることから下値はサポートされ、103.80レベルでクローズした。一方、米景気対策期待から海外市場で1.2135まで下落したユーロドルは、その後1.2167まで戻すものの、イギリス解散総選挙に対する懸念もあり上値重く推移し、1.2135付近のストップを巻き込み1.2125まで下落し、1.2131レベルでNYオープン。朝方は海外市場の流れを引き継ぎ1.2111まで下落するが、米金利低下を受けたドル売りに反転上昇し、パウエル議長の発言もあり、1.2179まで戻す。午後は今夜のバイデン次期大統領の会見を控え、調整中心の動きとなり、1.2156レベルでクローズした。

【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
1月14日	11:00	中 輸出(前年比)	12月 18.1%	15.0%
	11:00	中 輸入(前年比)	12月 6.5%	5.7%
	11:00	中 貿易収支	12月 \$78.17b	\$72.00b
	21:30	欧 ECB議事要旨	「追加措置の必要性を確認」「複数の参加者が」ユーロ高に懸念	
	22:30	米 新規失業保険申請件数	9-Jan 965k	789k
1月15日	2:30	米 パウエルFRB議長 講演	「利上げ時期は全く近くない」「出口戦略について話す時期ではない」	

【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
1月15日	16:00	英 鉱工業生産(前月比/前年比)	11月 0.5%/-4.2%	1.3%/-5.5%
	16:00	英 製造業生産(前月比/前年比)	11月 1.0%/-4.8%	1.7%/-7.1%
	22:30	米 PPI(前月比/前年比)	12月 0.4%/0.8%	0.1%/0.8%
	22:30	米 NY連銀製造業景気指数	1月 6.0	4.9
	22:30	米 小売売上高速報(前月比)	12月 0.0%	-1.1%
1月16日	00:00	米 ミシガン大学消費者マインド・速報	1月 79.5	80.7
	1:30	米 カシユカリ・ミネアポリス連銀総裁 講演	-	-

【ドル円相場】

【対円騰落率(日次)】

【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	103.30-104.10	1.2100-1.2230	125.50-127.00

【マーケット・インプレッション】

昨日のドル円は東京時間にバイデン次期大統領の経済政策が2兆ドルに上るという報道から104円台まで急伸したものの、その後は、米国新規失業保険申請者数が2週連続増加したことやパウエルFRB議長のハト派発言により下げに転じ、結局103円台半ばでクローズ。
 本日のドル円は103円台後半でのレンジ推移を予想する。米追加経済支援策への期待感は引き続きドル円をサポートすると思われるが、当該支援策は共和党の反発を招く可能性もあり、迅速に可決できるかは不透明な中、ドル買い一辺倒とはなり難いと考え。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当:ローゼンタール・上遠野 TEL:03-3242-7070 FAX:03-3211-5825 LDN 00531-444-179 NY 00531-113-682

■今週のドル/円 見通し

田中	竹内	筒井	加藤	甲斐	牛島	山岸	田坂	尾身	上野
ベア	ベア	ブル	ブル	ベア	ブル	ベア	ベア	ブル	ベア
山口	小野崎	玉井	原田	大庭	上遠野	松本	逸見	大谷	小林
ベア	ブル	ベア	ベア	ブル	ベア	ベア	ベア	ベア	ベア

ブル	ベア
6	14